

雪をつかって楽しんでもらおうと、2月22日(土)パルナス駐車場に設営した特設会場で、昨年に続いて「2014なかどまり冬まつり」が開催され、親子連れたちが楽しみました。

まつりでは、保育所・幼稚園のおゆうぎ、馬そり、人間ばんば、雪合戦、大型すべり台などのほか、豚汁のふるまい鍋、餅つきなど、数多くの催しが行われました。今年も大型すべり台は、人気で会場内に歓声が響いていました。



大型すべり台、雪合戦、馬そり 2014なかどまり冬まつり



【中里高校生徒10人が協力】



【雪合戦】



【雪玉入れ】



【人間ばんば】



【大人気大型すべり台】



【馬そり体験】

【特集】
子ども議会

【スポットライト】
文化・スポーツ賞

【まちの話題】
野上・工藤ペア優勝

【お知らせ】
70~74歳の窓口負担見直し



特集 議員も驚く厳しい質問 子ども議会

←児童たちは町議会12月定例会で、一般質問を傍聴したり、議会事務局職員から議会の仕組みなどレクチャーを受けてから、この日のためにクラス全員で質問を考えてきました。

三上晃太郎議長(後半)



長尾蒼太議長(前半)



中里駅を中心に、もっと中里のPRを

〈質問〉 中里駅と中里をもっとにぎやかにしたい。駅は静かすぎて入りづらい。全体的に汚れていて、イベントも少ない。鉄道利用者以外の人も来るよう、中里の食材を使った駅弁や、車内で特産品を売ってはどうか。

〈答弁〉 小野町長
駅ナカにぎわい空間では年間30回ほどイベントを行っており、昨年の来場者数は約1万8千人となっている。もっと多くの人が来るような催しものを行っていききたい。

〈再質問〉 来場者のほとんどは高齢者では。

〈答弁〉 小野町長
ご指摘のとおり。色々と工夫して若い人にも大いに来ていただけるようにしていく。



葛西 悠生 議員 (中里小6年)

子どもたちのアイデアを町政に反映させようと子ども議会が、2月12日(水)役場議場で行われました。中里小と薄市小の児童15人が、子ども議員として町長や教育長と議論しました。

本番が始まり、小野町長が「みなさんの意見が、町政に反映されることもある。今日の議論を楽しみにしている」とあいさつし、15人が順に質問者席に立ちました。子ども議員たちは、パネルを使うなど工夫をこらしながら、それぞれ質問をぶつけていました。

最後は加藤教育長が「みなさんはよく町を観察している。次は中学生として町に意見を出して欲しい」と講評しました。

傍聴席では、沖崎町議会議長ら5人の町議会議員が見守り、「大人もびっくりの厳しい質問だ。私たちの目の届かない部分も見ていて、見習うべき所がある」と感心していました。

町のイベントについて

〈質問〉 イベントが少ないので町民誰もが参加できるものを季節に1、2回は実施してほしい。運動公園で桜祭りをしてはどうか。

また、スキー大会など対象が小学生までのイベントを、中学生まで参加できるようにしてほしい。

〈答弁〉 小野町長
ヤリイカ味覚まつりやウオーキングなど町の特性を活かした四季のPRイベントを開催している。桜祭りについては早速担当課と検討したい。スキー大会だが、来年は10周年記念として幅広い世代が参加できるようにしたい。その後も中学生らが出場可能な大会にしていければと思う。



古川 菜南子 議員 (中里小6年)

防雪柵設置について

〈質問〉 竹田モーターズ近くの一本道や大沢内公民館前のバス停付近、大沢内駅付近の道路、宮野沢の一本道に防雪柵を増やしてほしい。

〈答弁〉 小野町長
竹田―若宮集落間の防雪柵については、平成28年に設置予定である。大沢内公民館バス停付近は、県が溜め池までの区間を整備する予定があるので、防雪柵も設置してもらえるよう要望する。さわやか団地―運動公園間については、集落内の道路を通ることで問題を解消できるため、設置は予定していない。

〈再質問〉 県への要望はいつ行うのか。

〈答弁〉 三上環境整備課長
5月頃を予定している。



鈴木 唯斗 議員 (中里小6年)

若い人が楽しく農業に取り組むために

〈質問〉 町で農業をする人の数が減ってきていると思う。原因は若い人の農業離れがあるのではないか。楽しく農業ができ、続けたいと思えるような取り組みをしては。

〈答弁〉 小野町長
国の補助を活用し、新しく農業を始める人には最長5年で年額150万円を支給する事業を行っている。これまでに8人の該当があった。農家のグループをつくり、県内外へ視察研修を行って人材育成もしたい。また、アイデア次第で楽しい農業ができると考えている。農家の中には冬期間にハウスで野菜づくりを行うとき、暖房費を節約するため、燃料に食用油の廃油を使っている人もいる。



秋元 貴匡 議員 (薄市小6年)

少子高齢化について

〈質問〉 少子高齢化が話題となっている理由は、若者がいないからではないか。若い人が暮らしたくなる魅力的な町になれば、子どもが増えるのでは。シヨッピングモールなどみんなで楽しめる交流の場があれば良いと思う。

〈答弁〉 小野町長
少子高齢化の原因は、生まれる子どもの数が減る一方で平均寿命が延び、高齢者が増えるためである。また、働き手である人口が減少している。この問題について町が行っている対策は、農産物加工販売施設ピュアや新しい町営住宅の建設、道路や下水道の整備、イベントの実施などである。今後も夢と希望が持てるまちづくりに取り組んでいく。



三上晃太郎 議員 (薄市小6年)

安心安全でナンバーワンの運動公園にしたい



〈質問〉 公園にあるローラー遊具だが、ビニールシートがかぶせられたまま放置状態である。また、この遊具に手をはさんでけがをした人もいる。修理をするか、坂を利用したすべり台など新しい遊具を設置して欲しい。

〈答弁〉 加藤教育長

西北五管内の陸上大会はすべてここで行われ、ほぼナンパーワンといっても良い。危険な遊具は直ちに解体する。新しい遊具だが、議員が提示した図も参考にしたい。

〈再質問〉 なぜ放置していたのか。

〈答弁〉 加藤教育長

資金がないと新しい遊具を購入できない。早めに町長に依頼したいと思う。

わんぱく広場の遊具の作り替えについて



〈質問〉 わんぱく広場の鉄棒が曲がっている。さらに、ブランコも古くなっていて危険である。新しいものに作り替えて欲しい。

〈答弁〉 小野町長

4年前に遊具の総点検をし、危険なものは撤去した。わんぱく広場の遊具も点検したが、鉄棒とブランコが危険であれば撤去しなければならぬ。将来的には取り替えを検討する。保育所や小学校は優先的に交換してきたため、今はそちらを使って欲しい。

〈再質問〉 撤去はいつ頃か。看板などを立てて遊べないようにして欲しい。

〈答弁〉 小野町長

今年早急に撤去する。看板の設置も行う。

旧今泉小学校体育館の有効活用を



〈質問〉 校舎は博物館になっているが、体育館は使われていないため、休日に開放してはどうか。スポーツ大会があれば参加したい。以前は荒馬や太刀振りなどの指導と練習の場になっていたそうだが、復活させてはどうか。

〈答弁〉 小野町長

薄市小に統合したとき、体育館は災害発生時の避難所及び今泉地区の防災センターとして活用すると国へ報告している。その関係上、今すぐは無理でも、1日も早く開放できるように検討したい。

〈再質問〉 開放はいつ頃になるか。

〈答弁〉 小野町長

国の意見を聞き、早く要望に応えられるよう努力する。

可燃ごみと不燃ごみの回収日について



〈質問〉 ごみが散乱して道が狭くなっている日があり、通学バスに遅れそうになったことがある。可燃、不燃ごみの収集日を週2日にしては。

〈答弁〉 小野町長

8月は生ごみが多く出るため週2回収集しているが、年間を通し回収を増やして欲しいという要望は今のところ出ていない。夏場にも調査し、必要なら集積所の設置についても検討する。

〈再質問〉 他市町村では収集日が週2日である。なぜ1日にしたのか。

〈答弁〉 三上環境整備課長

8月以外は多く出していないと認識しているため、週1回としている。今後ごみの量を調査して検討していく。

買い物代行サービスを行っているかどうか



〈質問〉 介護保険非該当になった高齢者などで、車やバスを利用するのが難しい人に対し、買い物代行サービスを行っているかどうか。

〈答弁〉 小野町長

買い物代行サービスに代わるものとして、ヘルパーが買い物に行く、閉じこもり防止のために話し相手になるなど、高齢者が安心した生活を営めるよう支援する事業を行っている。これからは町においても現在のサービスを見直し、高齢者の方がさまざまな支援を利用できるようにしていきたいと考えている。関係団体や民間事業者、地域住民らの協力を得て、支え合う町を実現できるように取り組んでいく。

ゆるキャラをつくる計画はあるか



〈質問〉 ゆるキャラをつくり、町の魅力を全国にPRしてはどうか。例えば相撲をアピールできるようなものや、特産品にちなんだものはどうか。計画はあるか。町民にアイデアを募集しては。

〈答弁〉 小野町長

町では合併10周年記念事業の一環で、町をイメージしたユニークで親しみやすい、ゆるキャラをつくる計画をしている。デザインを町内外へ募集し、2体制作する予定。皆さんには大いに応募して欲しいと思う。

〈再質問〉 募集は何月か。

〈答弁〉 小野町長

4月から作業に取りかかる予定。早く募集、審査を進めて皆さんに披露したい。

安心安全な通学路にするために



〈質問〉 五林、向町、学校の校門―踏切間など外灯を増やして欲しい。暗いため不審者や交通事故について親に心配される。人通りの少ない道は特に危険だと思う。下校時間に合わせて、地域の方にパトロールもお願いしたい。

〈答弁〉 小野町長

通告書の場所については防犯灯の増設が可能であるため設置可能なところから順次実施していく。下校時の地域の方によるパトロールだが、関係者の協力と支援が必要ない面もある。しかし、貴重な提案として教育委員会とも協議、検討する。これからも安心して暮らせる犯罪のない町づくりを努めていく。

児童施設と福祉施設を隣接させてはどうか



〈質問〉 高齢者の老化防止と子供の面倒をみるために、児童施設と福祉施設を隣接させるとよいのではないか。中里小学校や中里保育所付近に新たに建設してはどうか。

〈答弁〉 小野町長

高齢者が子ども達と交流することで、記憶力の維持ができるという報告があると聞く。知識などを高齢者から教わることが子どもの脳に良いと検証もされている。内湯療護園のきりん館入所者と、薄市保育所及び小学校のみなさんは交流を図っている。他の地域でも既存の建物を利用するなどして、交流をしながら暮らせるような事業を行いたい。施設建設の提案については検討していきたい。

薄市・今泉農村公園の整備について



〈質問〉 公園の遊具はさびたり壊れているものがある。子どもからお年寄りまで楽しめる公園にしてほしい。薄市、今泉農村公園の整備についてどう考えているか。新しい遊具を設置する計画はあるか。

〈答弁〉 小野町長

町の遊具については、4年前に総点検を行った。その際に使用は可能だが、部分的な修理が必要とされたものも多い。利用状況を考え、町内の遊具全体について計画的に修繕と撤去をしなくてはならない。農村公園は住民憩いの場であり、児童の安全な遊びを確保することも目的に設置している。きれいな環境で気持ちよく遊んでもらえるよう、改善に努めていく。

町にみんなが利用できる小児科や眼科を



〈質問〉 中泊町には小児科と眼科がなく、町外へ行かなければならない。通院時間や診察の待ち時間が長くて町民が困っている。小児科と眼科をつくって欲しい。

〈答弁〉 小野町長

町から最も近い小児科は金木に、眼科は五所川原にある。当町に小児科の専門医はいないが、町内の医師の方々は学校検診も行っており、小児科の診察もできる。中泊町で乳幼児を対象に開院しても経営が難しいと考える。現在ある医療機関と連携し、有効に活用していくことが重要である。最後に、各学校のみなさんの中から医師を目指す方が生まれた際には、ぜひ町内で活躍してほしい。

活躍した団体・個人に表彰

平成25年度
町文化賞・スポーツ賞



2月23日(日)パルナスで、文化・スポーツの功績があった人や優秀な成績を収めた個人・団体に対し、表彰が行われました。
式典では、馬場教育委員長の式辞、来賓の祝辞に続いて、スポーツ賞を受賞した五所川原第一高校の3人が少林寺拳法演武を行いました。また、受賞者を代表して五所川原高校2年の原田采香さんが「このような賞をいただき光栄。今後も町の文化・スポーツに貢献していきたい」と謝辞を述べました。
式典を終えた会場には、記念写真

【団体賞】
体協陸上部／中里中野球部(米塚史生、山下瀧、新岡魁成、青山尚登、田中太正、高橋怜平、宮越詞也、坂田祐輔、江良拓也、石澤朋也、新岡凱喜、成田燎雅、佐藤駿、坂本瞬、赤石健太郎、新岡晃成、加藤諒介、荒閑飛龍)／中里中男子ソフトテニス部(小山内駿輔、小山内龍翔、

を撮る受賞者がいました。団体で表彰された中里中学校男子ソフトテニス部です。彼らは、県中体連を学校初の優勝で受賞となり、今回そのときの喜びを思い出したと話していました。
☆受賞者(カッコ内は所属・学校・学年。敬称略)
■文化賞
【少年文化奨励賞】
書道 原田采香(書道・五所高2年)／吹奏楽 鈴木美早紀(木造高1年)・工藤あいり(中里中3年)・山本一希(中里中2年)・敦賀楓恋(中里中2年)／書道 佐々木陸(中里中3年)・長利凌也(中里中2年)・下山諒夏(薄市小6年)／ロボット製作 荒閑一輝(小泊中3年)・三上大悟(小泊中2年)・藪田洸哉(小泊小6年)・磯野海史(小泊小6年)・佐々木亮太(小泊小6年)



中里中ソフトテニス部



少林寺拳法演武

中村武蔵、鈴木隆盛、小山内敦士、岩田大地、坂田拓陸、田中大夢)／薄市小(相撲・成田花道、神歩武、秋元貴匡、成田姫星、成田力道)

【努力賞】
ソフトテニス 木村颯汰(中里小6年)／柔道 田中永喜(中里小2年)・葛西卓人(武田小2年)・佐井川陽舜(武田小5年)・片山雄心(武田小5年)・葛西大悟(武田小5年)・野上莉来奈(薄市小5年)・今楓香(薄市小6年)／卓球 鈴木大生(小泊小5年)／相撲 成田花道(薄市小6年)・神歩武(薄市小6年)・成田力道(薄市小3年)／水泳 小山内元氣(武田小6年)
【奨励賞】
陸上 佐々木大空(中里中3年)・奈良響(中里中2年)・下山蒼人(中里中2年)・越野彰雅(中里中1年)・神拓帆(中里中1年)・成田利紀(木造高3年)・大屋慎(金木高市浦分1年)・駒目瞳(弘前大4年)・伊藤達哉(体協陸上部)・白塚勇人(体協陸上部)・川浪貴久(体協陸上部)・川浪晋司(体協陸上部)・田中礼一(体協陸上部)・今垂利沙(体協陸上部)・野上春春(体協陸上部)／水泳 小山内亜美(五農高1年)／ソフトテニス 坂田拓陸(中里中3年)・田中大夢(中里中3年)・中村唯(中里中1年)・木村真琳(中里中1年)・葛西萌湖(中里中3年)・古川紗矢香(中里中3年)／硬式テニス 奈良英憲(体協テニス部)／卓球 村上莉羽(中里中2年)／少林寺拳法 秋田真緒(五一高3年)・古川由貴(五一高3年)・秋谷隼人(五一高2年)

年に1度の再会を楽しみに

町出身者の会「津軽・東京吹雪の会」総会



横内先生も出席しました(後列左)

町出身の首都圏に在住する人たちで作る「津軽・東京吹雪の会」の総会が、2月15日(土)上野精養軒で開かれ、約70人の会員が集まりました。
この日は、前日関東地区に降った大雪が残ったり、交通が機能していない部分もあり、出席できない会員もいました。
総会は、毎年2月の第3土曜日を総会の日と定め、故郷を偲ぶ会員が一堂に会して行っています。例年、町長や議長が出席して交流していましたが、昨年からは町PR
タイムを設け、町職員が出席して地元特産品の宣伝や、町の広報などで出来事を紹介しました。
今回紹介した特産品は、埼玉県などでPRした「のしいか」やピュアで販売されているトマトジャム、若布昆布、菜種油、揚げ干餅など。関東では手に入りにくい品々をアピールしました。
そして昨年に引き続きスペシャルゲストとして、伊勢ヶ濱部屋に所属する宝富士関が出席し、会員たちと交流を楽しみました。
総会では、佐藤会長が「今回は吹雪の会という、会の名のような天気となった。年に1度の集いを楽しんで欲しい」と歓迎。町長などの来賓があいさつしたあとに、宝富士関も会員に向けて「次回場所はみなさんの期待に答えられるようにしたい」と抱負を述べ、会場からは活躍を期待して大きな拍手が上がっていました。
懇親会が終了した後、参加した会員は、「地元の食べ物は昔を思い出し、なつかしい、自分らの孫たちにも伝えていきたい。来年も楽しみだ」と話していました。



吹雪の会の役員のみなさん

「津軽・東京吹雪の会」
この会は、年に1回2月の第3土曜日に総会を開き、懇談するという会です。入会金・会費は不要です。(総会への出席が会費納入になります)
■お問合せ先
樋口事務局 ☎047-326-4789

心配ごと相談 町社会福祉協議会	
中里地域	小泊地域
3月26日 古川節子、塚本初子	3月19日 長内エツ子
4月9日 成田寛、古川壽	秋田谷徳美
相談場所 役場相談室 相談時間 午前9時～午後2時	相談場所 日本海漁火センター 相談時間 午前9時～午後2時

なんでも行政相談
日時…3月18日(火) 午前9時～12時
場所…中央公民館
行政相談委員…秋元武弘、藪田由比子
※行政相談は、住民から寄せられた苦情や意見・要望を、住民と関係行政機関との間に立って、公正・中立な立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現の促進を図ります。

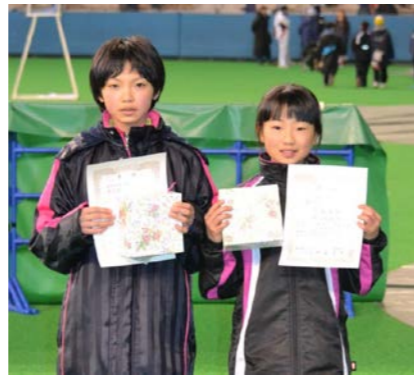
北東北No.1

中泊ジュニアソフトテニスクラブ野上・工藤

第8回北東北小学生選抜インドア研修大会が、2月15日(土)秋田県大館市で開催され、中泊ジュニアソフトテニスクラブの野上莉来奈(薄市小5年)・工藤芽依(武田小5年)ペアが見事優勝しました。

5年生女子の部にエントリーした2人は、決勝までのライバルとの激戦を勝ちぬぎ、最後は岩手県代表を破り頂点に立ちました。

同クラブでは、毎週火・木・土曜日午後7時～9時に体育センターで練習しています。興味のある人は遊びにきてください。



冬の運動不足解消

第9回中泊町ビーチボールバレー大会

軽スポーツ活動を通じて心身の健康づくりと参加者相互の親睦を図ろうと、2月2日(日)小泊小学校体育館でビーチボールバレー大会が行われました。

大会には約12チーム60人が参加し、予選リーグ、決勝トーナメントで争いました。思うように動かないビーチボールは珍プレーが続出し、終始笑いがとまらない大会となりました。試合はバドミントンコートを使用し、3人制で女子選手が常に1人プレーするルール。

勝ち残ったのは、1位・アタックNo.1、2位・アタックNo.3、3位・アタックNo.2となりました。



各種種目に挑戦

学童スキー大会・スノーフェスティバル

学童スキー大会・スノーフェスティバルが、2月11日(祝)宮野沢スキー場で行われ、約40人の幼児・児童が参加。各種競技に挑戦しました。結果は次のとおりです。(※優勝者のみの掲載)

■回転競技…小学男子 1・2年 外崎隼矢(中里小2年)、3・4年 坂田陽(中里小3年)、5・6年 木村将也(中里小5年) / 小学女子 1・2年 工藤夢叶(武田小2年)、3・4年 外崎こずえ(中里小4年)、5・6年 外崎まりあ(中里小6年) / 幼児 加藤心春

■ソリ競技…小学男子 1・2年 成田来河(中里小2年)、3・4年 坂田陽(中里小3年)、5・6年 木村将也(中里小5年) / 小学女子 1・2年 工藤夢叶(武田小2年)、3・4年 新岡菜(武田小3年)、5・6年 古川菜南子(中里小6年) / 幼児 新岡勇輝

■雪上フラッグ…男子 低学年 小野倅太郎(中里小3年)、高学年 新岡翔輝(武田小5年) / 女子 低学年 佐藤姫来(中里小2年)、高学年 佐藤舞雪(中里小6年)

■人間ばんば…「4年ガールズ」チーム ■雪上綱引き…「4年ファイターズ」チーム



新鮮アスパラを食す

中里小4年生が冬のアスパラの収穫体験

冬のアスパラガス栽培を行っている佐藤イネ子さんが、1月31日(金)薄市地区の農園で中里小4年生30人を招き、収穫体験を行いました。

この日は、地吹雪で寒い日となりましたが、中に入るとストーブが焚かれていて児童たちは「あったかい」と驚いていました。佐藤さんがアスパラがどのように育ってくるかなどを解説したあと、児童たちは、温度管理の廃油ストーブに使用済み天ぷら油を給油する作業を手伝いました。そしてアスパラの収穫。食べ頃の大きいアスパラを選び、アルミホイルに包んでストーブにのせて蒸し焼きにして食べました。寒い冬のアスパラは沢山の養分で育っていて甘いそうで、子どもたちも「おいしい。あまーい」と言いながら食べていました。佐藤さんは「収穫の喜び・食の喜びを感じて欲しい」と話していました。



海難事故ゼロ目指し取り組みを発表

小泊漁協の秋元聡さんが優秀賞

県内の漁村青壮年女性団体が一堂に会し、沿岸漁業の振興と漁村生活改善を目的とした活動実績発表会が、1月22日(水)県民福祉プラザで行われました。当町からは県海難防止・水難救済会小泊救難所の事務局を務める秋元聡さん(小泊漁協)が参加。「地域全体で海難事故ゼロを目指して」と題して各種海難訓練などの取り組みを発表し、優良賞に選ばれました。

1月30日(木)には、町長を訪問し受賞を伝え、また「活ハマクラブ」事務局長として町行事への協力状況なども報告しました。町長から「若い人が活躍することは町にとって素晴らしいこと。これからも期待している」と話し、秋元さんは「次回は優秀賞をとり全国大会へ進みたい。活ハマクラブもいろいろな行事に協力したい」と目標を伝えました。



BBシスターズがサプライズゲストで登場

名士かくし芸大会

陸奥新報社主催の新春初笑いチャリティー「名士かくし芸大会」が、2月6日(木)リニューアルオープンした弘前市民会館で開催されました。

この大会には、三村知事とBBシスターズがサプライズゲストとして出演。おなじみの「長生きサンバ」などのダンスに乗せて県産品PRをしました。知事による県産品がプリントされたTシャツの早着替えパフォーマンスに会場が笑いに包まれました。BBシスターズのみなさんも軽快なダンスを披露しました。一方本大会には、津軽地域の名士10組が出演し、とっておきの歌・寸劇などで、会場に集まった観客を魅了しました。



学生が見て、聞いて、感じる奥津軽観光

法政大学生が「奥津軽フィールドスタディー」

奥津軽地域の各所を3泊4日で訪れ、学生たちが感じ、体験したことを発表・共有する学習が行われ、当町には2月21日(金)～23日(日)に法政大学生21人が訪れました。

学生たちは、1～2日目に五所川原市などで講義・見学。3日目は、当町の冬まつりなどを訪れた後、ふれあいセンターに移動し、ワークショップとりんごケーキづくりでグリーンツーリズムの会「かけはし」のみなさんと交流しました。ワークショップは「奥津軽CMラジオをつくる」と題し、奥津軽の魅力をいかに伝えるかを発表する作業。学生たちは、津軽鉄道や味覚、津軽の人のあたたかさなど、津軽弁を加えながら30秒間CMをそれぞれ実演しました。審査委員の地元スタッフは、力作のCMばかりで選考に悩んでいました。



広告

Kimura Farm
株式会社 木村牧場

平成26年度産
飼料米買います!

〒038-2801 青森県つがる市木造丸山竹鼻118-5
TEL. 0173-26-4177 FAX. 0173-26-3688
URL: http://www.kimurafarm.jp E-mail: kmfarm@infoaomori.ne.jp
詳しい内容や疑問などいつでも連絡下さい。飼料米担当 岡

3月31日は
国民健康保険税 9期
の納期限です。
忘れずに納めましょう。

※口座振替をされている人の引き落とし日は3月25日(火)です。残高をご確認ください。

内 関 役場 税務課 課税係
1 4 4 1 4 5

町からのお知らせ

問合せ先 内線番号
電話番号 HP ホームページ

中泊町役場 ☎57-2111
小泊支所 ☎64-2111

70〜74歳の被保険者に係る窓口負担の見直しについて

役場町民課国民健康保険係
☎133

70〜74歳の人の医療機関での窓口負担は、法律上2割ですが、特例措置でこれまで1割負担とされてきました。平成26年度から、より公平な仕組みとするため、この特例措置が見直されます。

見直しは、高齢者への生活に大きな影響が生じないよう、平成26年4月2日以降70歳の誕生日を迎える人から段階的に実施されます。

■見直し内容

○平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える人(誕生日が昭和19年4月2日以降の人)

・70歳の誕生日の翌月(ただし、各月1日が誕生日の人はその月の診療から、窓口負担が2割になります。(例えば、平成26年4月2日〜5月1日に70歳の誕生日を迎える人は、5月の診療

療から2割負担になります。)

※一定の所得がある人は、これまでどおり3割負担です。なお、窓口負担には毎月の負担上限額が定められていますが、70歳から2割負担となる人は、69歳までと比べて上限額が下がります。

○平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた人(誕生日が昭和19年4月1日までの人)

・平成26年4月以降も医療費の窓口負担は1割のまま変わりません。

(平成26年3月2日〜4月1日に70歳の誕生日を迎える人は、これまでの3割負担から1割負担になります。)

※一定の所得がある人は、これまでどおり3割負担です。窓口負担の毎月の負担上限額も変わりません。

受給者証見本



小泊地域公民館教室受講生募集

☎ 教育委員会小泊事務所 ☎(64)2679

次の教室を小泊地域で開講します。希望する人はお申込みください。

- 実施期間…4月〜9月頃 15回
- 受講料…1教室 2,000円
- 対象者…一般
- 教室内容

日本海漁火センター

教室名	開講日時	講師
パッチワーク教室	木曜日午前9時30分〜	成田やよ糸(下前上)
手芸教室	木曜日午前9時30分〜	鈴木梅子(温泉町)
英会話教室	火曜日午後7時〜	ジェームス・ヘイズ(花丘町)
華道教室	木曜日午後7時〜	加藤かつ(小泊派立)
陶芸教室	火曜日午後1時〜	小山内文明(十三)
エクサ&ヨガ教室	水曜日午後7時〜	成田寿子(木造)

すくすくしたまえ館

教室名	開講日時	講師
洋裁教室	火曜日午前9時〜	成田ひで子(下前中)
和裁教室	金曜日午前9時〜	成田リキ子(下前上)

- 申込締切…3月20日(木)まで
- 申込場所…教育委員会小泊事務所・すくすくしたまえ館まで(申込用紙を備え付けています)

児童扶養手当・特別児童扶養手当の支給額が変わります

☎ 役場福祉課福祉係 ☎127

児童扶養手当額・特別児童扶養手当額は、毎年の消費者物価指数の変動に応じて手当額を改定する物価スライド措置がとられており、1月31日付けで平成25年度全国消費者物価指数の実績値(対前年比0.4%)が公表され、4月分からの手当額が以下のとおり引き下げられます。(△0.7%)

児童扶養手当		
	平成25年度	平成26年度
全部支給(月額)	41,140円	41,020円(△120円)
一部支給(月額)	41,130円 〜9,710円	41,010円(△120円) 〜9,680円(△30円)

特別児童扶養手当		
	平成25年度	平成26年度
1級(月額)	50,050円	49,900円(△150円)
2級(月額)	33,330円	33,230円(△100円)

農産物加工販売施設「ピュア」を利用しませんか

☎ 役場農政課指導係 ☎1553
☎ 関係アクトプラン ☎57-5720

町では昨年6月より「ピュア」を新装オープンして営業しており、大変好評をいただいております。本年も皆様のご来店を心よりお待ちしております。

4月から新たに「ピュア」を利用して、『自分で作った農産物を販売したい』『加工施設を利用して製品を作り販売したい』と考えている人がありましたら、ぜひお申込みください。お知らせします。

■農産物直売部門：野菜・果物・花きなど農産物の直売
／野菜・山菜などの自家製漬け物販売／モチ・惣菜などオリジナル加工品販売

■農産物加工部門：とうふ・みそ製造／パン・ピザ・菓子製造／山菜ビン詰め製造／ジュース・ジャム製造／各種惣菜・弁当製造

※施設のご利用については規約や条件(販売手数料、施設利用料等)があります。お申込み及び詳しく知りたい場合は、問合せ先まで。

上下水道課よりお知らせ

☎ 上下水道課 ☎(57)2350

町上下水道料(上水道、農業集落排水、漁業集落排水)は、平成26年4月1日より消費税の税率が5%から8%に増額されることに伴い値上げされます。

平成26年4月検針分は、いまままでと同じ5%で課税され、5月検針分から8%で課税された料金となりますのでご注意ください。また、現在給水停止している場合も同様にメーター使用料の消費税が5%から8%に変更になります。

造林用の苗木・特用樹・緑化木販売します

☎ 役場農政課林務係 ☎152

3月26日(金)まで申込を受け付けています。必要な人は担当までご連絡ください。

樹種	苗齢	苗高(上)	一般販売価格(円)
スギ	3年生	45cm	136
		35cm	135
アカマツ	2年生	20cm	70
クロマツ	2年生	20cm	89
カラマツ	2年生	45cm	89
コバハン	2年生	60cm	58
		30cm	369
ヒバ	5年生	25cm	342

国家公務員採用試験

☎ 人事院東北事務局第二課試験係 ☎022-221-2022
HP <http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

次のとおり国家公務員採用試験を行います。

試験名	申込受付期間	1次試験日
総合職試験 (院卒者・大卒程度試験)	【インターネット】 4月1日(火)午前9時 〜4月8日(火)(受信有効)	4月27日(日)
一般職試験 (大卒程度試験)	【インターネット】 4月9日(水)午前9時 〜4月21日(月)(受信有効)	6月15日(日)
一般職試験 (高卒者試験)	【インターネット】 6月23日(月)〜7月2日(水) 【郵送・持参】 6月23日(月)〜6月26日(木)	9月7日(日)

※なお申込方法や受験資格など詳しい内容は、人事院ホームページやお問合せ先まで。

「中里高齢者教室」学級生募集

☎ 中央公民館 ☎57-2341

- 募集対象
中里地域に在住する満60歳以上の高齢者で、年間を通じて生きがいを求め、学習意欲のある人、男女問いません
- 申込方法
中央公民館に年会費1,000円を添えてお申し込み下さい
- 申込期間…4月1日〜4月11日まで

「北光寿大学」聴講生募集

☎ 教育委員会小泊事務所 ☎64-2679

平成26年度「北光寿大学」聴講生を次のとおり募集します。

知識や教養、健康増進など楽しく学べる学習を予定していますので、男女問わず多数お申込みください。

- 学習内容
・教養学習(講話・芸能)、バス遠足、野外レク、室内運動会、子ども会等の交流会など
- ・クラブ活動(手芸、コーラス)
- 募集対象…小泊地域在住の高齢者
- 申込先…各町内世話役
- ・花丘町ー長谷川満子
- ・若葉町ー角田トキ
- ・新町ー久保田松江
- ・派立ー澤田アキ/久保田幸代/内海さつ
- ・上町ー藤田千多/柏崎幸江
- ・浜町ー大石和子/伊藤洋子
- ・入舟ー橋本信子/葛西敏子
- ・温泉町ー伊南ミツ子/越野るみ
- ・折戸ー浜野千栄子
- ・下前上ー奈良絹子
- ・下前中ー磯野千夜子
- ・下前浜ー藪田みゆり/今ミサオ
- 申込締切…3月31日(月)

優良運転者を表彰します

平成25年度「優良運転者表彰」を行います。次に該当する人はお申込ください。
○現在も運転して10年以上無事故・無違反
○運転免許証の住所が中泊町
○協会加入5年以上の会員で、触法行為がなく地域の支部長が推薦している
○運転免許証に記載された最も古い「取得年」が昭和23年・28年・33年・38年・43年・48年・53年・58年・63年・平成5年

津軽ダム市町村リレーパネル展のお知らせ

3月3日～4月10日 申込書は、協会事務局(警察署・分庁舎)と地域の支部長にあります。なお、申込み時に無事故・無違反証明書(1か月以内のもの・申請料630円)と印鑑が必要です。
津軽ダム市町村リレーパネル展のお知らせ
国土交通省東北地方整備局 津軽ダム工事事務所広報担当 0172-853006

国民年金後納制度について

深めていただきたくことを目的に市町村リレーパネル展を行っています。
中泊町では次の日程でパネル展を開催します。
このパネル展では平成28年度の完成に向けて進めている津軽ダムの様子や目的・役割をご紹介します。
■揭示期間：3月20日～28日
■揭示場所：パルナス
(050から始まる電話で掛ける場合は03-6731-2015)

国民年金後納制度で将来の年金額を増やせませう

後納制度は、過去10年間に納め忘れた保険料を納付することにより、将来の年金額を増やすことができます。また、年金を受給できなかった人は後納制度で年金が受けられる場合があります。過去10年以内に納め忘れた保険料がある人は、ぜひ後納制度をご利用ください。なお、後納制度が利用できる期間は平成27年9月30日まで。お早目に申込みください。
後納保険料の納付書の「使用期限」にご注意ください。

すでに後納制度を申し込まれた人で、平成16年4月以降の納付書が納付がお済みでない人は、納付書に記載された使用期限(平成26年3月31日)までに納付をお願いします。

なお、使用期限までに納付できなかった人が、平成26年4月以降に納付を希望される場合は、新たな加算額による納付書を発行しますので、「国民年金保険料専用ダイヤル」またはお近くの年金事務所にご連絡ください。
【ご注意】
○平成16年3月以前の後納保険料は10年を超えるため平成26年4月以降は納付できません。
※後納制度の申し込み・納付書の再発行のお問合せの際は基礎年金番号がわかるものをご用意ください。
・月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後7時まで相談をお受けします。
・祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

愛車の住所変更はお忘れなく

問 西北地域県民局県税納税管理課 ☎34-3141
HP http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/top.html

自動車税の納税通知書は、原則として4月1日現在での自動車登録の住所(車検証に記載されている住所)にお送りしています。引っ越しなどで住所が変わったときは、運輸支局で住所の「変更登録」を行う必要があります。
3月中に変更登録の手続きができない場合は、最寄りの地域県民局県税部までご連絡ください。
また、「青森県電子申請・届出システム」から届け出すこともできますので、詳しくは県ホームページをご覧ください。

建設中の津軽ダムは、平成25年11月でコンクリート打設量93%の進捗となり、本年夏頃にはコンクリート打設が完了予定となっております。
この度、流域の住民の皆様へ津軽ダム建設事業の認識を

平成26年度 協会けんぽ青森支部の健康保険率について

問 全国健康保険協会青森支部 ☎017-721-2713
HP http://www.kyoukaikenpo.or.jp/shibu/aomori/

平成26年度の健康保険料率は、現行の10.00%に据置となりますが、介護給付費などの増加に伴い、40歳から64歳までの健康保険の加入者(介護保険第2号被保険者)が負担する介護保険料については、その料率が4月納付分より1.55%から1.72%に引き上げとなります。
協会けんぽは、加入者と事業主の皆さまの負担軽減に向け、国庫補助率の引き上げ、高齢者医療制度の見直しなど国や関係方面に強く求めていきますので、ご理解をお願いします。

※後納制度の申し込み・納付書の再発行のお問合せの際は基礎年金番号がわかるものをご用意ください。
・月曜日が祝日の場合は、翌日以降の開所日初日に午後7時まで相談をお受けします。
・祝日(第2土曜日を除く)、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

つがる総合病院からのお知らせ

問 西北中央病院管理課 ☎35-3111(代)

病院の移転に伴い、ご迷惑をおかけいたしますが、皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

Table with 2 columns: 施設名 (西北中央病院 外来休診, 西北中央病院 面会制限, つがる総合病院 開院・診療開始) and 日程 (3月28日～31日, 3月28日～31日, 4月1日)

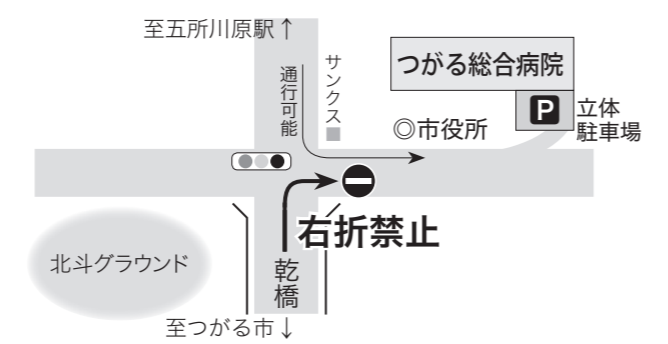
■病院移転に伴う救急外来・救急車搬入について
救急を要する場合は、下記の日時で受け入れ病院が変更となります。

Table with 2 columns: 施設名 (西北中央病院で受け入れ, つがる総合病院で受け入れ) and 日程 (3月31日 午前8時15分まで, 3月31日 午前8時15分から)

※救急外来を受診される前は、必ず電話連絡をしてくださるようお願いいたします。
※3月31日(月)、代表電話番号【35-3111】が切り替わるため、午前7時から9時まで繋がりにくい場合がございます。

■つがる総合病院へのアクセスについて

4月1日から、つがる総合病院へのアクセスのため岩木川堤防道路(錦町～乾橋～市役所裏)拡張工事が終了し、車両の通行が出来るようになり、乾橋・寺町交差点に信号機が設置されます。また、乾橋・寺町交差点は、乾橋から市役所裏堤防道路への右折が禁止となります(救急車両を除く)。乾橋は右折レーンがなく、混雑解消のための措置ですので、ご理解をお願いいたします。



つがる西北五広域連合かなぎ病院からのお知らせ
問 管理課 ☎(03)3111
4月1日(火)より眼科診療日を毎週火・金曜日から、毎週火・水曜日に変更します。来院する際は、お間違えのないようお願いいたします。
なお、受付時間は午前7時(新患の場合は午前8時15分)から11時までです。

静和園だより

・花柳穂紀桜会 1月26日(日)、1月最後の慰問として、花柳穂紀桜会のお姉さまたち総勢15名が来園されました。可愛らしい4歳児の舞踊や賞を受賞したという津軽三下りなど全11演目を披露して頂き、艶やかな踊りに利用者も終始魅了されていました。



寄贈 荒関美恵 タオル

図書館情報

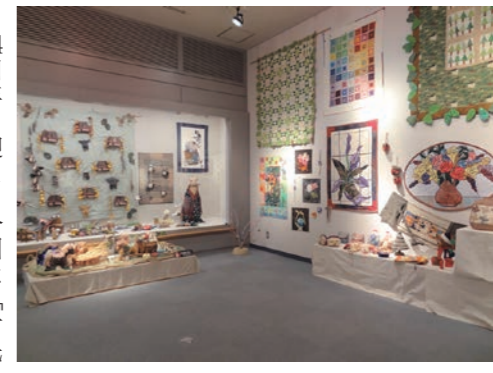
今月のMiniコレクション

○「一人暮らし」をテーマにした本の展示・貸出しを行います

- 新刊情報
『花咲小路一丁目の刑事』 小路 幸也 ポプラ社
『ガンコロリン』 海堂 尊 新潮社
『高砂』 宇江佐真理 祥伝社
『猫弁と少女探偵』 大山 淳子 講談社
『明治・妖モダン』 島中 恵 朝日新聞出版

博物館「ユース」 Museum News VOL.36

◆冬の企画展「キルトの仲間たち作品展」ちよっと懐かしい古民家（入場無料）！



14周年を迎える今回は「古民家」をモチーフとした作品を中心に、約240点の作品を紹介。懐かしの古里をご覧ください。

■日時：3月23日(日)まで／午前9時～午後4時45分(最終日は午後3時まで)／休館日：毎週月曜・第4木曜・祝日

◆子どもキルト教室開催！
冬の企画展開催に併せて、キルト作品を製作する子ども教室が開催されました。参加者は、「キルトの仲間たち(三上るみこ代表)」メンバーの指導を受



けながら、カラフルな毛糸を使って、オリジナルの小物入れ作りに挑戦しました。



◆武田小3年生来館！
武田小学校3年生が博物館を訪れ、昔の道具について学習



しました。分館では、分野別に収蔵された農具・林業道具・蓄音機などを見学&体験、本館では原始から近現代までの道具の移り変わりや、食事の変化について学習しました。

◆理容用具一式展示！
このほど、浜館とよさん(派立)より寄贈いただいた理容用具一式を新たに展示しました。

受けよう!! 年に1度の特定健診・がん検診

★ みんなの保健センター増刊号 ★

元気で長生き!!
できることから始めよう

病気を予防し健やかに暮らすためには、日頃の小さな積み重ねが大切です。まずは、現状を知り、正しい知識を取り入れること、そして実践することが大切です。

	男性	女性
1	長野県 80.9	長野県 87.2
45	岩手県 78.5	和歌山県 85.7
46	秋田県 78.2	栃木県 85.7
47	青森県 77.3	青森県 85.3

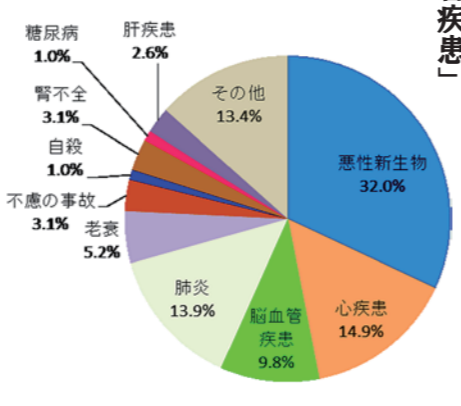
●中泊町男性：76.9歳
(全国市町村中ワースト14位！)
●中泊町女性：85.3歳
H22年時点：全国市町村数 1898

平均寿命！中泊町の人は長生き？
まずは中泊町の現状を知ろう

平成22年に発表された平均寿命。青森県は男女ともに最下位となり、新聞やニュースでも盛んに取り上げられるようになりました。では、町の平均寿命はというと...全国市町村の中でもワースト14位と低迷しています。



町の主な死亡要因(H23年)



“二大死因”は「がん」「心・脳血管疾患」

町の死亡原因の第1位は依然としてがんとなっています。これは、県、そして全国においても状況は同じです。がんはほとんどが自覚症状のないまま進行します。

がん検診

町では5種類のがん検診を行っています。胃・大腸・肺がん検診は40歳以上、前立腺がん検診(町独自で実施)は50歳以上の人が受診できます。また、乳・子宮がん検診は偶数年の人を対象に2年に1回の健診(集団・個別)を受けることができます。

がんを克服する最も大きなポイントは、なんとといっても「早期発見・早期治療」。町では、精密検査が必要とされた人への受診啓発についても取り組

町のがん検診の受診状況(平成24年度)

検診名	受診者数(人)	受診率	要精検者(人)	精検受診率	がん発見者数(人)
胃がん	1199	36.2%	211	87.7%	0
大腸がん	1542	42.6%	50	82.0%	0
肺がん	1584	46.1%	36	91.7%	2
子宮がん	466	68.4%	5	100.0%	3
乳がん	483	34.3%	24	95.8%	1

精密検査を受けることが肝心です

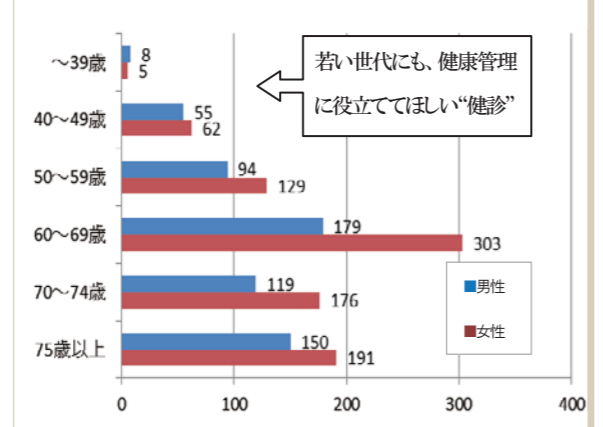
みをしています。とにかく検診を受けること、これが早期発見の第1歩です。

そして死因の第2位は心疾患、続いて脳血管疾患となっています。これらは動脈硬化が原因となって生じた疾患です。私たちの血管は、年齢や様々な生活習慣から影響を受けています。

特定健診

特定健診は、メタボリックシンドロームに着目した、生活習慣病を予防するための健診です。メタボリックシンドロームが深刻化すると、心臓病や脳卒中などの命にかかわる病気を引き起こす危険性が高くなります。また高血糖や脂質異常、高血圧などは血管を傷

特定健診受診状況(平成24年度)



つけるリスクとなり、動脈硬化の進行や血液をろ過する腎臓の働きに大きく影響し、腎不全に進行する危険性もあります。健診を受けた後は、生活習慣を改善するチャンスです。特定保健指導やかかりつけ医に相談し、健康管理に役立つことが大切です。

*平成26年度健(検)診申込受付が始まります

各地区の保健協力員が、健診日程と、受診調べ用紙を毎戸に配布します。定期的に検診・健診を受け、自分の体の声に耳を傾けましょう。



119 消防&救急

平成26年度資格試験の案内

☆危険物取扱者試験

▽願書受付期間

前期(全種) 4月24日～5月9日

電子申請 4月21日～5月6日

後期第1回(全種) 9月24日～10月3日

電子申請 9月21日～9月30日

後期第2回(甲種・乙種) 書面申請：平成27年1月6日

電子申請：平成27年1月3日

▽試験日・試験地

前期 6月14日：弘前市・八戸市

6月15日：青森市・十和田市

6月21日：むつ市

6月22日：五所川原市

6月28日：弘前市・八戸市

6月29日：青森市・十和田市

後期第1回 11月8日：弘前市・八戸市

11月9日：青森市・十和田市

11月15日：むつ市

後期 8月23日：八戸市

8月24日：青森市

平成27年2月21日：八戸市

平成27年2月22日：青森市

【問い合わせ先】

T030-0861 青森市長島2-1-5みどりやビル

(一財)消防試験研究センター 青森県支部

☎017(722)1902

☆消防設備士試験

▽願書受付期間

前期(甲種・乙種) 7月5日～7月14日

電子申請 7月8日～7月17日

後期(甲種・乙種) 書面申請：平成27年1月6日

電子申請：平成27年1月3日

▽試験日・試験地

前期 11月16日：五所川原市

11月29日：弘前市・八戸市

11月30日：青森市・十和田市

後期第2回 平成27年2月28日：青森市・八戸市

火事・救急・救助は119番/五消本部病院照会 ☎34-4999/中里消防署 ☎57-2370/小泊消防署 ☎64-2375

むし歯のない子の紹介

3歳児健診にて(1月9日)

①日頃むし歯をつくらないよう
気をつけていることは？
②わが子の自慢できることは？

①夜の仕上げみがき ②やさしく
思いやりのあるところ！



工藤賢太ちゃん
(豊島)



佐野優良ちゃん
(田茂木)



長利元大ちゃん
(上豊岡)

①ジュースは1日1回。お菓子も
時間を決めている ②人見知りせ
ず、誰にでもなつく所

①仕上げの歯ぶらし
②元氣一番！



米塚麗桜ちゃん
(下豊岡)

①仕上げ磨きをいねいに。歯みが
きは飲まない・食べない ②お話
が上手で言う事をきちんときける



葛西貴由ちゃん
(尾別)

①仕上げみがきをする
②テレビを見てダンスができる



秋元大雅ちゃん
(薄市上)

①毎日仕上げみがきをすること
②やさしいところ



長谷川紫音ちゃん
(花丘町)

①仕上げみがきをしっかりとする。毎
日フッ素ジェル使用。おやつは甘いも
の時はお茶を飲むように ②お話
が上手。ほめ上手

まちのイベントカレンダー

3月		4月	
16	日	1	火
17	月	2	水
18	火	3	木
19	水	4	金
20	木	5	土
21	金	6	日
22	土	7	月
23	日	8	火
24	月	9	水
25	火	10	木
26	水	11	金
27	木	12	土
28	金	13	日
29	土	14	月
30	日	15	火
31	月		

こんにちは！ 食生活改善推進員会です

～災害時の準備、してますか？～

私たちの日常生活は、水、電気、ガス、食糧、日用品などが豊富に手に入り、非常に便利な日々を過ごしています。しかし、東日本大震災により、電気が使えない、食品が手に入らない不便な生活が続いた記憶はまだ新しいのではないのでしょうか。災害はいつやってくるかわかりません。いざという時のために備蓄品を用意しましょう。



《備えておきたいもの》

	備考
水	人間が1日に必要とする水は約3ℓ。3日分程度用意しましょう。非常持ち出し袋には、1～2ℓ程度用意し、残りは備蓄品として別に準備しておきましょう。
食品	缶詰やレトルト食品でも十分です。できるだけ、加熱や調理が必要なく、そのまま食べられる物を選びましょう。(レトルトご飯や粥、乾パン、肉や魚・野菜の缶詰など)
嗜好品	チョコレートやキャラメル、アメなどの甘い物は、疲れた体を癒してくれるだけでなく、疲労時の糖分補給にもなり、子どもを落ち着かせる時にも役に立ちます。
その他	食器セット(箸・スプーン・皿・コップ・はさみ・缶切り) / 折りたたみポリ容器(飲料水用) / 固形燃料・ライター(マッチ) / ラップ・アルミ箔・ビニール袋・ウェットティッシュなど

一緒に守ろう！
こころの健康

3月は自殺対策強化月間
日本では、毎年多くの人が自ら命を絶っています。原因やきっかけは様々でも、その多くは何らかの問題や悩みによって、心理的

※今回の健診でむし歯のない子は9人中8人でした。



成田理音ちゃん
(下前浜)

①夜の仕上げみがき
②歌が大好きです

戸籍の窓口

加藤 あや (女・洋佑) 向町下
白崎 咲琴 (女・春樹) 下豊岡
小林 功明 (男・拓弥) 向町上

人のうごき

1月末現在(前月比)	
人口	12,466人(-24)
男	5,899人(-8)
女	6,567人(-16)
世帯数	5,190戸(-4)
出生	5 / 死亡 17
転入	11 / 転出 23

米内 哲司 (六ヶ所村)
佐藤 彩乃 (長泥)
古川 裕祐 (若宮)
長嶺 満里奈 (東京都)
石川 憲幸 (芦野)
齋藤 景子 (鶴田町)
葛西 勝行 (下前上)
木村 典里江 (神奈川県)
佐々木 康友 (新町2)
水上 あすか (東京都)

長利 利そめ (下豊岡)
竹内 昭つ (上豊岡)
加藤 忠昭 (下豊岡)
中村 宏 (尾別)
高松 安太郎 (田茂木)
新岡 広視 (下豊岡)
中村 英信 (薄市上)
加藤 登和 (派立下)
成田 陽子 (派立下)
秋田 豊 (今泉上)
棟方 兼義 (薄市上)
川山 時雄 (新町2)
伊藤 文明 (下前上)
永坂 文子 (下前上)

＊気になる……
慢性腎臓病 (CKD)
慢性腎臓病は、成人の8人に1人が罹患しているとも言われていて、新たな国民病とも呼ばれています。自覚症状が出にくく、放置すると腎機能が低下し、透析が必要となる腎不全に進行することがあります。また、心筋梗塞や脳卒中を発症する危険性も高くなることもわかっています。町では、腎疾患に罹患している人の割合が多いという経緯から、特定健診に腎臓の働きを調べる「eGFR」の測定を加えています。早期発見と予防に努めることが大切です。

県の水産分野で活躍した人に贈られる県水産賞贈呈式が、1月22日に青森市の県民福祉プラザで行われ、敦賀勝正さん(浜町)がその功績を認められ、受賞しました。1月30日(木)には町長を訪問し、その受賞を報告しました。

敦賀さんは、小泊港で船主船長としてイカ釣り漁業に従事しています。県の漁業やイカ釣り漁業の経営安定とスルメイカの資源管理を図ろうと、漁の休日や漁獲量制限を設定するため地域業者の同意を取り付けるなど、資源管理型漁業の構築推進に尽力しました。さらに漁業者に漁業共済制度の重要性を訴え加入率の向上に貢献しました。

この日の報告で、敦賀さんは「長年漁師を続けてよかった。これからも若手の育成など漁業の発展に努めたい」と話し、これに対し小野町長は「敦賀さんにはイカ釣り協議会の会長として町・県の水産業に多大な貢献をいただいている。今回の受賞は大変喜ばしいこと。漁師のみなさんにとりまく環境は依然として厳しいと聞いているが、今後も町漁業を盛りあげていただきたい。」と受賞を祝いました。



敦賀勝正さん

生きたタコにびっくり

なかどまりイガ米
～きてけフェア



動いてるー！



品定めする買い物客

特産品などで町をPRするイベント「なかどまりイガ米～きてけフェア」が、2月8日(土)、9日(日)の2日間、青森県観光物産館「アスパム」で開催されました。

このイベントには、町内から14団体が参加。海産物、野菜、加工品を野外と屋内に店を構え、それぞれ販売・PR活動をしました。

今年は天気心配されましたが、冷え込みが厳しいにもかかわらず、多くの買い物客や観光客が集まり、平年並みの売上となったようです。

屋外の販売コーナーでは子どもたちが、ゆでる前の元気な活ダコに「キヤー」と怖がりながらも、触って楽しんでいました。

イベントに参加したスタッフは「ヤリイカ釣りを楽しみにしているリピーターもいるが、時化でイカの調達ができず残念ながら中止した。それでも活ダコに触れたり楽しんでもらったと思う」と話していました。



野外販売コーナー

